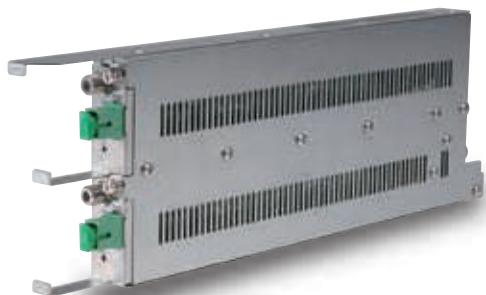


ノード監視対応上り一括光受信器

MOTSD-R10MH



特長

- 棟内型光ノード装置の監視システムに対応した上り光受信器です。
- 棟内型光ノード装置より伝送される監視信号を処理し当社サブラック内の LAN / 485 変換器を介して、棟内型光ノード装置および本器の監視が可能です。
- 最大 8 台のノード装置の上り光信号 (8chCWDM) を一括受信できます。
- 当社 MOTSD シリーズのハーフユニットを採用しており、3U型サブラック (MOTSD-SR-3JE) の場合、最大24 台の実装が可能です。
- RF 出力レベルは光入力に応じた自動調整ができます。
- 光分配システムを考慮し当社従来製品よりも低い光入力レベル範囲にすることで、効率的な光分配システムの構築が可能です。
- 低い光入力レベルにおいても従来品と比べ C/N 特性を改善させることで安定した伝送品質が確保できます。

主な仕様

項目	規格
伝送帯域	10~100MHz
伝送容量	デジタル4波
光入力レベル	-13~-23dBm
RF出力レベル	デジタル : 84.0 dB μ V
C/N	39dB (1波)、35dB (4波CWDM)、32dB (8波CWDM) ※光入力レベル-23dBm、帯域幅5.12MHz、変調度14%
外形寸法 (突起部は除く)	22.6 (W) × 51.9 (H) × 243.0 (D) mm
質量	0.2kg以下